

# 平成27年度学力向上マニフェスト

本年度の指導の重点 (昨年度の成果と課題を踏まえて)	取組の概要(実施内容)	評価指標 取組指標(教師側の指標) 成果指標(子ども側の指標)	予算執行	取組の成果	評価
<p>挑戦する教員の育成 今日的課題に対する授業改善</p>	<p>○研究授業等に大学教授等、講師を招き、指導・助言を受けることで授業力の向上に取り組む ○校内研修会と関連させ、より組織的に、計画的に授業改善に取り組む</p>	<p>全ての教員が年間1回以上の研究授業を行い、今日的な課題をもち、授業改善を行う。学校評価「分かる授業」の肯定的回答を昨年より上回る。</p> <p>東京都教育委員会児童・生徒の学力向上を図るための調査の「A教科の内容」「B読み解く力に関する内容」ともに各教科平均正答率を上回る。</p>	<p>美術科を除く8教科の大学教授級の講師を招聘する。 講師料として¥384,000</p>		
<p>外部人材の活用 専門性の高い、指導力の導入</p>	<p>○多様な和楽器の演奏者を招聘して、和楽器の演奏等体験を通して、日本の伝統・文化を直接触れさせ、理解を深めさせるとも、豊かな感性を育てる。 ○校内ハローワークは第1学年では勤労観を中心とした講話、第2学年では職業感を中心とした指導を行い、キャリア教育の推進を図る。</p>	<p>官公庁、企業から講師を招き、働くこと、仕事について学び、将来について学ばせ、今やることを確認させる。 和楽器の演奏者を招き、体験を通して音楽の授業の関心・意欲高めながら、日本の伝統・文化について触れさせる。 学校関係者評価、本校の特色ある教育21「外部人材の活用」の肯定的意見を向上させる。</p>	<p>和楽器講師 長 唄講師 ¥25000×2人×2日間 三味線講師 ¥25000×2人×2日間 箏講師 ¥25000×2人×2日間 キャリア教育推進のための講師 校内ハローワーク 第1学年 ¥5000×2人×3学級 第2学年 ¥5000×3人×3学級 ライフプラン 第2学年 ¥5000×2人×3学級 合計 ¥405,000</p>		
<p>挑戦する生徒の育成 検定の受験やコンクール等参加の奨励</p>	<p>○検定を受検することで、日常の学習を見直す機会にする。 ○中学校では検定に合格することは、資格を取得するということと同様なことで、キャリア教育を推進する。</p>	<p>定期考査前のてらこや事業とともに、検定前に補習授業を実施する。</p> <p>学校関係者評価、本校の特色ある教育22「進路指導」23「キャリア教育」の肯定的意見を向上させる。</p>	<p>漢字検定・数学検定・英語検定 三検定ともに3級合格者 優秀賞 準2級合格者 最優秀賞 として表彰し記念品を授与する。  合計¥11,000</p>		

【評価】 成果指標の達成度から評定(A・B・C)を決める  
A:達成度90%以上 → 目標達成と見なし新たな目標を設定する B:達成度が9割未満5割以上 → 継続実施 C:達成度が5割未満 → 目標の見直し